

教科	書写	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
がっこうの もじたんけん	1	○学校の中にはいろいろな文字があることに気づき,文字や書写学習に対する関心を高めることができる。	○校内にあるさまざまな文字に気づいている。 ○校内にある文字をカードに書いている。	○校内にあるさまざまな文字が何のために書かれているのか, 考えている。	○校内にあるさまざまな文字を探そうとしている。
1 はじめの がくしゅう ①じを かく しせい ②えんぴつの もちかた ③たのしく かこう	1	○よい姿勢・鉛筆の持ち方を知ることができる。 ○よい姿勢・鉛筆の持ち方で, 自分の名前を丁寧に書くことができる。 ○よい姿勢・鉛筆の持ち方で, いろいろな線や形などを書き, 運筆に慣れることができる。	○よい姿勢・鉛筆の持ち方がわかっていて。 ○よい姿勢・鉛筆の持ち方で運筆している。	○よい姿勢・鉛筆の持ち方について考えている。	○よい姿勢・鉛筆の持ち方で書こうとしている。
2 ひらがなの がくしゅう ①せんの おわりの かきかた	1	○終筆(「とめ」と「はらい」)の書き方を理解することができる。 ○よい鉛筆の持ち方で, 終筆の書き方に気をつけて書くことができる。	○終筆の書き方を理解している。 ○終筆の書き方に気をつけて書いている。	○終筆の書き方について考えている。	○終筆に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも終筆に気をつけて書こうとする意識をもっている。

②かきじゅん	1	○正しい書き順について知り、指でなぞって確かめることができる。 ○書き順に気をつけて、正しく書くことができる。	○正しい書き順について理解している。 ○正しい書き順で書いている。	○正しい書き順について考えている。	○書き順に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの書写場面でも、書き順に気をつけて書こうとする意識をもっている。
③じを かきはじめる ところ	1	○文字の始筆(書き始めるところ)の位置について、理解することができる。 ○文字の始筆の位置に気をつけて、正しく書くことができる。	○始筆の位置を理解している。 ○正しい始筆の位置で書いている。	○始筆の位置について考えている。	○始筆の位置に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも、始筆の位置に気をつけて書こうとする意識をもっている。
④せんの とちゅうの かきかた	2	○送筆(「まがり」「おれ・おりかえし」「むすび」)の書き方を理解することができる。 ○送筆の書き方に気をつけて、正しく書くことができる。	○送筆の書き方について理解している。 ○送筆の書き方に気をつけて書いている。	○送筆の書き方について考えている。	○送筆の書き方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも送筆に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑤にて いる ひらがな	2	○形が似ている平仮名について、違うところを理解することができる。 ○形が似ている平仮名について、違うところに気をつけて書くことができる。	○似ている平仮名どうしの類似点や相違点を理解している。 ○似ている平仮名どうしの類似点や相違点に気をつけて書いている。	○似ている平仮名どうしの類似点や相違点について考えている。	○似ている平仮名どうしの類似点や相違点を意識しながら書こうとしている。 ○ほかの文字でも平仮名どうしの類似点や相違点に気をつけて書こうとする意識をもっている。

⑥ますめの なかの かく ところ	1	○拗音・促音, 句読点, かぎ, 濁音の書く位置や大きさを理解することができる。 ○ます目の中の書く位置に気をつけて, 言葉や文章の中で正しく書くことができる。	○拗音・促音などの書く位置や大きさについて理解している。 ○拗音・促音などを正しい位置で書いている。	○拗音・促音などの書く位置や大きさについて考えている。	○拗音・促音などに気をつけて書く意識をもっている。 ○ほかの文字でも, 拗音・促音などに気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 —よこがきの かきかた	適時	○横書きの書き方を理解することができる。 ○数字の書き順と字形に気をつけて書くことができる。 ○他教科の学習や日常生活の中で, 横書きの書き方に気をつけて書こうとする意欲をもつことができる。	○横書きの書き方を理解して書いている。	○縦書きの書き方との違いについて考えている。	○横書きの書き方について知り, 学習への意欲をもっている。 ○ほかの言葉でも, 横書きの書き方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑧ひらがなの ひょう	1	○平仮名の書き順と字形に気をつけて, 正しく書くことができる。	○平仮名の正しい書き順や字形について理解している。 ○平仮名の書き順や字形に気をつけて書いている。	○平仮名の書き順や字形について考えている。	○平仮名の表を見ながら, 先生や友達の名前やさまざまな言葉を書く活動に, 取り組もうとしている。
3 かたかなの がくしゅう ①かたかなの かきかた	1	○片仮名の終筆(「とめ」「はね」「はらい」と送筆(「おれ」「まがり」)に気をつけて, 正しく書くことができる。	○片仮名の終筆と送筆の書き方について理解している。 ○終筆と送筆を正しく書いている。	○片仮名の終筆と送筆の書き方について考えている。	○片仮名の終筆と送筆の書き方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの片仮名の言葉でも終筆と送筆に気をつけて書こうとする意識をもっている。

②じの かたち	1	○片仮名の外形の違いを理解して、正しく書くことができる。	○片仮名のおおよその形を理解している。 ○片仮名の外形に気をつけて、正しく書いている。	○片仮名の外形について考えている。	○片仮名の外形に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも、文字の外形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
③にて いる じ	1	○文字の形が似ている片仮名を、点画の方向の違いを理解して、正しく書くことができる。 ○片仮名と平仮名の違いを理解して、片仮名で書く言葉を正しく書くことができる。	○「点」と「はらい」の方向について理解している。 ○「点」と「はらい」の方向に気をつけて書いている。 ○片仮名と平仮名の違いを理解して書いている。	○払う方向の違いについて考えている。 ○片仮名と平仮名の形の違いについて考えている。	○片仮名と平仮名の形の違いに気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも、片仮名の字形に気をつけて書こうとしている。
学しゅうの すすめかた 4 かん字の 学しゅう ①かくの おわりの かきかた	2	○漢字の終筆(「とめ」「はね」「はらい」)の書き方を理解することができる。 ○漢字の終筆(「とめ」「はね」「はらい」)の書き方に気をつけて、正しく書くことができる。	○終筆の書き方を理解している。 ○終筆を正しく書いている。	○終筆の書き方について考えている。	○終筆の書き方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも終筆に気をつけて書こうとする意識をもっている。
②かくの とちゅうの かきかた	2	○漢字の送筆(「おれ」「まがり」「そり」)を理解することができる。 ○漢字の送筆(「おれ」「まがり」「そり」)に気をつけて、正しく書くことができる。	○送筆の書き方について理解している。 ○送筆を正しく書いている。	○送筆の書き方について考えている。	○送筆の書き方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも送筆に気をつけて書こうとする意識をもっている。

③文字の かたち	2	○漢字の外形の違いを理解することができる。 ○漢字の外形の違いに気をつけて、正しく書くことができる。	○文字の外形を理解し、練習文字のまわりを囲んでいる。 ○外形の違いに気をつけて書いている。	○文字の外形の違いを考えている。	○文字の外形の違いに気づき、学習への意欲をもっている。 ○ほかの文字でも文字の形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
④かきじゅん	2	○書き順の原則(上から下へ、左から右へ、横から縦へ)を理解することができる。 ○書き順に従って、文字を正しく書くことができる。	○書き順の原則を理解している。 ○書き順の原則に従って、正しく書いている。	○書き順の原則について考えている。	○書き順の原則に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも、書き順の原則に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑤かきぞめ	3	○書き出しの位置や、句読点を書く位置に気をつけて、正しく書くことができる。 ○鉛筆やフェルトペンを正しく持ち、書き順や字形(「とめ」「はね」「はらい」)に気をつけて、丁寧に書くことができる。	○書き出しの位置や、句読点を書く位置、書き順や字形について理解して書いている。	○書き出しの位置や、句読点を書く位置について考えている。 書き順や字形について考えている。	○書き出しの位置や、句読点を書く位置に気をつけて書こうとしている。 ○書き順や字形に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも書き出しの位置や、句読点を書く位置、書き順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑥かくの ながさと ほうこう	2	○画の長さの違いを理解することができる。 ○画の長さの違いに気をつけて、正しく書くことができる。 ○「おれ」の方向の違いを理解することができる。 ○「おれ」の方向の違いに気をつけて、正しく書くことができる。	○画の長さの違いについて理解している。 ○「おれ」の方向の違いについて理解している。 ○画の長さに気をつけて書いている。 ○「おれ」の方向に気をつけて書いている。	○画の長さの違いについて考えている。 ○「おれ」の方向の違いについて考えている。	○画の長さに気をつけて書こうとしている。 ○「おれ」の方向の違いに気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも画の長さに気をつけて書こうとする意識をもっている。 ○ほかの文字でも「おれ」の方向に気をつけて書こうとする意識をもっている。

【かいて つたえあおう】 ありがとうカードを かこう	2	○学習したことを生かして、字形や書き順に気をつけて、丁寧に書くことができる。	○カードの書き方について理解している。 ○字形や書き順に気をつけて書いている。	○カードの書き方について、考えている。	○友達に贈るカードを、相手意識をもって意欲的に書こうとしている。 ○ほかの学習場面においても、相手のことを考えて丁寧に書く意識をもっている。
学しゅうの まとめ	2	○1年間の書写学習を振り返り、学習した内容を確認することができる。 ○字形や書く位置に気をつけて、丁寧に書くことができる。	○文字の形や書く位置について理解している。 ○字形や書く位置に気をつけて書いている。	○今まで学習した内容について考えている。	○学習したことを生かして書こうとしている。 ○ほかの文章でも、字形や書く位置に気をつけて書こうとする意識をもっている。
ひっきようぐを えらんで かこう	適時	○書く目的に合わせた筆記用具を選ぶことを知ることができる。 ○1年間の学習の成果を生かして、自分の名前を丁寧に書くことができる。	○筆記用具の使い方を理解している。 ○自分の名前を丁寧に書いている。	○筆記用具の種類と用途の違いについて考えている。	○筆記用具の違いを意識して、確かめようとしている。 ○ほかの文字でも筆記用具の使い方に気をつけて書こうとする意識をもっている。

【しりたい 文字の せかい】 なんの かたちから できた か ん字かな	1	○自然の形からできた漢字が あることを知り, 文字に対する 興味・関心を高めることができ る。	○漢字の成り立ちについて理 解している。 ○学習した漢字について, 字形 に気をつけて書いている。	○漢字の成り立ちについて考 えている。	○漢字の成り立ちに対する興 味・関心をもって書こうとしてい る。 ○ほかの漢字についても, その 成り立ちについて関心をもって いる。
【かん字の ひょう】 一年生で 学しゅうする かん 字	1	○1年生で学習した終筆(「と め」「はね」「はらい」)や送筆 (「おれ」「まがり」「そり」)などの 漢字の書き方を確かめることが できる。	○終筆・送筆の書き方や, 書き 順や字形について理解してい る。 ○送筆・終筆などの違いによっ て, 漢字の仲間集めなどをして いる。	○終筆・送筆の書き方や, 書き 順や字形の良しあしを考えてい る。	○終筆・送筆の書き方や, 書き 順や字形を確かめようとしてい る。 ○ほかの文字でも終筆・送筆 の書き方や, 書き順や字形に 気をつけようとする意識をもっ ている。
しょしゃの たいそう	適時	○1年生で学習した始筆, 送 筆, 終筆の書き方について, 興 味・関心を高めながら確かめる ことができる。	○始筆, 送筆, 終筆の書き方 について理解している。	○始筆, 送筆, 終筆の書き方 について考えている。	○これまでに学習した始筆, 送 筆, 終筆の書き方について確 かめようとしている。 ○ほかの文字でも始筆, 送筆, 終筆の書き方に気をつけよう とする意識をもっている。

【かたかなの ひょう】 水しょうしの つかいかた もくじ	適時	○片仮名の書き順や字形，拗音・促音・音引きなどの書くきまりを確認することができる。 ○片仮名の言葉を探す活動に，意欲的に取り組むことができる。	○片仮名の筆順や字形について理解している。	○片仮名の字形や筆順について考えている。	○片仮名の筆順や字形を確かめている。 ○片仮名の言葉を探している。 ○常に片仮名の筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。
---	-----------	---	------------------------------	-----------------------------	---

教科	書写	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
町の 文字たんけん	1	○町の中には, いろいろな文字があることに気づき, 文字や書写学習に対する関心を高めることができる。	○町の中にあるさまざまな文字に気づいている。 ○町の中にある文字をノートに書いている。	○町の中にあるさまざまな文字が何のために書かれているのか, 考えている。	○町の中にあるさまざまな文字を探そうとしている。
もくじ 学しゅうの めあて 1 はじめの 学しゅう ①文字を 書く しせい ②えんぴつの もち方 ③学しゅうの すすめ方 ④しょしゃの 体そう	1	○1年生の書写学習で身につけたよい姿勢・鉛筆の持ち方, 学習の進め方, 点画の書き方を確認することができる。	○よい姿勢・鉛筆の持ち方がわかっていいる。 ○よい姿勢・鉛筆の持ち方で, 点画の書き方を理解して書いている。 ○学習の進め方を理解している。	○よい姿勢・鉛筆の持ち方について考えている。 ○点画の書き方について運筆方法を考えている。 ○学習の進め方について, 流れを考えている。	○ふだんの書く場面でも, よい姿勢やよい持ち方で書こうとする意識をもっている。 ○他の文字を書く場面でも, 点画の書き方に気をつけて書く意識をもっている。
2 かたかなの 学しゅう 画の 方こう	2	○片仮名の画の方向の違いを理解することができる。 ○片仮名の画の方向の違いに気をつけて, 正しく書くことができる。 ○促音, 長音, 濁音, 半濁音の書き方の書く位置を確かめて書くことができる。	○「はらい」の方向について理解している。 ○「はらい」の方向に気をつけて書いている。	○払う方向の違いについて考えている。	○ほかの文字でも, 片仮名の字形に気をつけて書こうとしている。

【レッツ・トライ】 ①メモのとり方 —お話の聞きとりメモ	1	○話をよく聞いて、大事なことをメモすることができる。 ○字形を整えて、丁寧にまとめカードを書くことができる。	○メモの取り方を理解している。	○メモの取り方について考えている。	○メモの取り方に気をつけて書こうとしている。
【レッツ・トライ】 ②よこ書きの書き方 —算数のノート	1	○横書きの書き方や、数字の書き順と字形に気をつけて書くことができる。 ○他教科の学習や日常生活の中で、横書きの書き方に気をつけて書こうとする意欲をもつことができる。	○横書きの書き方を理解して書いている。	○縦書きの書き方との違いについて考えている。	○横書きの書き方について知り、学習への意欲をもっている。ほかの言葉でも、横書きの書き方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
3 かん字の学しゅう ①書きじゅん	2	○書き順の原則(横画から書く、長い縦画から書く)を理解することができる。 ○書き順に従い、文字を正しく書くことができる。 ○似ている部分のある文字を、書き順に従い、正しく書くことができる。	○片仮名の正しい書き順や字形について理解している。	○片仮名の書き順や字形について考えている。	○ほかの文字でも、書き順の原則に気をつけて書こうとする意識をもっている。
②画の方こう 文字をくらべて話し合おう	4	○「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いを理解することができる。 ○「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて、正しく書くことができる。	○「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて理解している。 ○「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて、正しく書いている。	○「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向の違いについて考えている。	○「はらい」「おれ」「まがり」「そり」「点や画」の方向に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも画の方向に気をつけて書こうとする意識をもっている。

③画の 長さ、画と 画との 間	2	○画の長さの違いと、画と画との間のとり方を理解することができる。 ○画の長さの違いと、画と画との間のとり方に気を付けて、正しく書くことができる。	○画の長さの違いについて理解している。 ○画の長さに気を付けて書いている。 ○画と画との間のとり方について理解している。 ○画と画との間のとり方に気を付けて書いている。	○画の長さの違いについて考えている。 ○画と画との間のとり方について考えている。	○ほかの文字でも画の長さに関心を付けて書こうとする意識をもっている。 ○ほかの文字でも画と画との間のとり方に気を付けて書こうとする意識をもっている。
④画の つき方と 交わり方	2	○画のつき方と交わり方を理解することができる。 ○画のつき方と交わり方に気を付けて、正しく書くことができる。	○画のつき方・交わり方について理解している。 ○画のつき方・交わり方に気を付けて書いている。	○画のつき方・交わり方について考えている。	○ほかの文字でも、画のつき方・交わり方に気を付けて書こうとする意識をもっている。
⑤文字の 中心	2	○文字の中心(縦画が中心にある文字、書き出しが中心の文字など)を理解することができる。 ○文字の中心に気を付けて、正しく書くことができる。	○文字の中心について理解している。 ○文字の中心に気を付けて、正しく書いている。	○文字の中心について考えている。	○文字の中心に気を付けて書いている。 ○ほかの書写場面でも、文字の中心に気を付けて書こうとする意識をもっている。
【知りたい 文字の せかい】 何の 形から できた かん字 かな	適時	○動物の形からできた漢字があることを知り、文字に対する興味・関心を高めることができる。	○自然や動物の形からできた漢字があることを知っている。 ○学習した漢字について、字形に気を付けて書いている。	○漢字の成り立ちについて考えている。	○ほかの漢字についても、その成り立ちについて関心をもっている。

⑥年がじょうと 書きぞめ ●年がじょう	2	○年賀状の書き方を理解し、年賀状を書こうとする意欲をもつことができる。 ○字形や中心に気をつけて、年賀状を丁寧に書くことができる。	○年賀状の書き方について理解している。 ○年賀状の書き方を理解して書いている。 ○字形や中心について理解している。 ○字形や中心に気をつけて書いている。	○年賀状の書き方について考えている。 ○字形や中心について考えている。	○年賀状を書く活動に、積極的に取り組もうとしている。 ○字形や中心に気をつけて書こうとしている。 ○書写の授業以外でも、字形や中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
●書きぞめ	2	○句読点の書き方のきまりを確認したり、フェルトペンの持ち方を理解したりして、書きぞめを書こうとする意欲をもつことができる。 ○鉛筆やフェルトペンを正しく持ち、字形や中心に気をつけて、丁寧に書くことができる。	○書き出しの位置や、句読点を書く位置、字形や文字の中心について理解している。 ○書き出しの位置や、句読点を書く位置に気をつけて正しく書いている。 ○字形や文字の中心に気をつけて正しく書いている。	○書き出しの位置や、句読点を書く位置について考えている。 ○字形や文字の中心について考えている。	○書きぞめに対して、意欲的に取り組もうとしている。 ○字形や文字の中心に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも書き出しの位置や、句読点を書く位置、書き順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
⑦文字の 形	2	○文字の外形の違いを理解することができる。 ○文字の外形に気をつけて、正しく書くことができる。	○文字の外形の違いについて理解している。 ○文字の外形に気をつけて書いている。	○文字の外形の違いについて考えている。	○文字の外形の違いに気づき、学習への意欲をもっている。 ○ほかの文字でも文字の形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【書いて つたえ合おう】	4	○学習したことを生かして、筆記用具や用紙を選び、丁寧に書くことができる。 ○これまで学習したことを生かして、丁寧に書くことができる。	○横書きのカードの書き方について理解している。 ○本の紹介カードの書き方について理解している。 ○字形や書き順に気をつけて書いている。	○招待状の書き方について考えている。 ○本の紹介カードの書き方について考えている。	○ほかの学習場面においても、相手のことを考えて丁寧に書く意識をもっている。

学しゅうの まとめ	2	○1年間の書写学習を振り返り、学習した内容を確認することができる。 ○学習したことを生かして、時間割りの文字を正しく書くことができる。 ○字形や書く位置に気をつけて、丁寧に書くことができる。	○字形や書く位置について理解している。 ○字形や書く位置に気をつけて、丁寧に書いている。	○今まで学習した内容について考えている。	○学習したことを生かして、意欲的に書こうとしている。 ○ほかの文章でも、書く位置に気をつけて、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
【はってん】 三年生から毛ひつの 学しゅうが はじまるよ。	適時				○3年生で学習する毛筆学習について、説明をよく聞いている。
【かん字の ひょう】 二年生で 学しゅうする かん字 一年生で 学しゅうした かん字	適時	○2年生で学習した内容(書き順、画の方向、画の長さ、画と画との間、画のつき方・交わり方、文字の中心、文字の形)を確かめることができる。 ○1年生で学習したの終筆(「とめ」「はね」「はらい」)や送筆(「おれ」「まがり」「そり」)などの書き方を確かめることができる。 ○1年生で学習した字形の整え方や書き順などを確かめることができる。	○始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向について理解している。 ○始筆・送筆・終筆などの違いによって、漢字の仲間さがしをしている。	○始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向について考えている。	○始筆・送筆・終筆の書き方や、画の長短・方向などに気をつけて確かめようとしている。 ○ほかの文字でも始筆・送筆・終筆の書き方や画の長短・方向、字形に気をつけようとする意識をもっている。

【ひらがなの ひょう・かたかなの ひょう】	適時	○平仮名・片仮名の書き順や字形、拗音・促音・音引きなどの書くきまりを確認することができる。 ○平仮名・片仮名の言葉を探す活動に、意欲的に取り組むことができる。	○平仮名と片仮名の筆順や字形について理解している。	○平仮名と片仮名の字形や筆順について考えている。	○平仮名と片仮名の筆順や字形を確かめている。 ○片仮名の言葉を探している。 ○ほかの片仮名でも筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。
-----------------------	----	--	---------------------------	--------------------------	--

教科	書写	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
毛筆の学習が始まるよ 学習の進め方 目次 1 はじめの学習 1 毛筆用具の名前と、おき方やあつかい方 2 よいしせいと筆の持ち方 3 筆の「ほ」のやわらかさ 4 力の入れ方(筆圧) 5 あとかたづけ	2	○1年間の学習内容や学習の進め方について知り,書写学習に対する意欲をもつことができる。 ○用具の扱い方や筆の持ち方について知り,よい姿勢や持ち方を意識して書くことができる。 ○筆の穂の柔らかさや筆圧を意識して, いろいろな太さの線を書くことができる。	○毛筆で学習する意味や学習の進め方について理解している。 ○用具の扱い方, 姿勢, 筆の持ち方を理解している。 ○用具の扱い方, 姿勢, 筆の持ち方が身についている。	○毛筆で学習する意味や学習の進め方の流れについて考えている。 ○用具の扱い方, 姿勢, 筆の持ち方, 筆の扱い方について考えている。	○毛筆書写に関心をもち, 取り組もうとしている。 ○用具を丁寧に扱っている。 ○よい姿勢や筆の持ち方を身につけようとしている。 ○ほかの書写場面でも, よい姿勢やよい持ち方で書こうとする意識をもっている。
			○穂の柔らかさと筆圧について知っている。 筆圧に気をつけて, いろいろな太さの線を書いている。	○筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。	○筆の穂の柔らかさや筆圧を意識して, いろいろな線を書く活動に取り組もうとしている。 ○ほかの書写場面でも, 筆の穂の柔らかさや筆圧を意識して書こうとする意識をもっている。
2「横画」の筆使い 『二』	2～3	○「横画」の筆使い(始筆・送筆・終筆)について理解することができる。 ○「横画」の筆使いに気をつけて, 字形を整えて書くことができる。 ○「横画」の書き方を確かめて, 硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「横画」の筆使いについて理解している。 ○「横画」の筆使いに気をつけて書いている。	○「横画」の筆使いについて考えている。	○「横画」の筆使いに気をつけて, 正しく書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも「横画」に気をつけて書こうとする意識をもっている。

3「たて画」の筆使い 『土』	2	○「たて画」の筆使い(始筆・送筆・終筆)について理解することができる。 ○「たて画」の筆使いに気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○「たて画」の書き方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「たて画」の筆使いについて理解している。 ○「たて画」の筆使いに気をつけて書いている。	○「たて画」の筆使いについて考えている。	○「たて画」の筆使いに気をつけて、正しく書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、「たて画」に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【知りたい 文字の世界】 筆について知ろう	適時	○さまざまな筆があることを知り、興味・関心を高めることができる。			○筆および筆で書くことに関心をもっている。 ○ふだんの授業においても、筆を大切に扱う意識をもっている。
4「はらい」の筆使い 『大』	2	○左右の「はらい」の筆使いの違いを理解することができる。 ○左右の「はらい」に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○「はらい」の書き方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○左右の「はらい」の筆使いの違いについて理解している。 ○左右の「はらい」の筆使いに気をつけて書いている。	○左右の「はらい」の筆使いについて考えている。	○左右の「はらい」の筆使いに気をつけて、正しく書こうとしている。

<こう筆の学習> 「はらい」	1	○「はらい」の方向を理解することができる。 ○「はらい」の方向に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○左右の「はらい」の違いについて理解している。 ○左右の「はらい」の方向の違いに気をつけて書いている。	○左右の「はらい」の方向の違いについて考えている。	○左右の「はらい」の方向に気をつけて、正しく書こうとしている。 ○「はらい」を含む漢字や語句を書いている。
【レッツ・トライ】 はがき —暑中みまい	1	○はがきの形式を理解し、文字の大きさや行の中心に気をつけて書くことができる。	○文字の大きさや行の中心の揃え方について理解している。 ○はがきの形式に従って、文字の大きさに気をつけて書いている。	○はがきの形式に従って丁寧に書く方法について考えている。	○はがきの形式を理解し、丁寧に書こうとしている。
【レッツ・トライ】 ①原こう用紙 —セーフティ教室の作文 ②カード —てんらん会作品のカード	1	○原稿用紙の書き方(行頭のとり方や、ます目の中の書く位置)を理解することができる。 ○文字の大きさや配列に気をつけて書くことができる。 ○他教科の学習の中で、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意欲をもつことができる。	○原稿用紙の書き方と、展覧会作品のカードの書き方について理解している。 ○文字の大きさと、ます目の中の書く位置に気をつけて書いている。	○原稿用紙の書き方と、展覧会作品のカードの書き方について考えている。	○原稿用紙の書き方に気をつけて書こうとしている。 ○展覧会作品のカードの書き方に関心をもっている。 ○他教科の学習においても、原稿用紙の書き方や文字の大きさに気をつけて書こうとする意識をもっている。

5 「おれ」と「はね」の筆使い 『力』	3～4	○「おれ」と「はね」の筆使いについて理解することができる。 ○「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○「おれ」と「はね」の書き方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「おれ」と「はね」の筆使いを理解している。 ○「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて書いている。	○「おれ」と「はね」の筆使いについて考えている。	○「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、「おれ」と「はね」の筆使いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
<こう筆の学習> 「おれ」と「はね」		○「おれ」と「はね」の方向を理解することができる。 ○「おれ」と「はね」の方向に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「おれ」と「はね」の筆使いについて理解している。 ○「おれ」と「はね」の方向に気をつけて書いている。	○「おれ」と「はね」の方向について考えている。	○「おれ」と「はね」の方向に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも「おれ」と「はね」の方向に気をつけて書こうとする意識をもっている。
6 ひらがなの筆使い 『つり』	3～4	○平仮名の筆使いを理解することができる。 ○平仮名の筆使いに気をつけて書くことができる。 ○平仮名の書き方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○平仮名の筆使いについて理解している。 ○平仮名の筆使いに気をつけて書いている。	○平仮名の筆使いについて考えている。	○平仮名の筆使いに関心をもっている。 ○ほかの文字や硬筆でも、平仮名の書き方に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。

		○筆順のきまりを理解し,字形を整えて書くことができる。 ○筆順のきまりを,他の文字でもあてはめて書くことができる。	○筆順の原則を理解している。 ○筆順の原則に従って,正しく書いている。	○筆順の原則について,ほかの文字にもあてはめて考えている。	○筆順の原則に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも,筆順の原則に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 ①文化 —俳句	1	○漢字と仮名の大きさや,行の中心のそろえ方について理解することができる。 ○漢字と仮名の大きさや行の中心に気をつけて,配列を整えて書くことができる。	○漢字と仮名の大きさや行の中心のそろえ方について理解している。 ○漢字と仮名の大きさや行の中心に気をつけて書いている。	○漢字と仮名の大きさや行の中心のそろえ方について考えている。	○漢字と仮名の大きさや行の中心のそろえ方に気をつけて書こうとしている。 ○書写の授業以外でも,漢字と仮名の大きさや行の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 ②手紙 —お店見学のお礼じょう	1	○手紙の形式を理解し,文字の大きさや行の中心に気をつけて書くことができる。	○文字の大きさや行の中心の揃え方について理解している。 ○手紙の形式に従って,文字の大きさに気をつけて書いている。	○手紙の形式に従って丁寧に書く方法について考えている。	○手紙の形式を理解し,丁寧に書こうとしている。

7 「曲がり」と「おれ」の筆使い 『ビル』	3～4	○「曲がり」と「おれ」の筆使いの違いを理解することができる。 ○「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「曲がり」と「おれ」の筆使いについて理解している。 ○「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて書いている。	○「曲がり」と「おれ」の筆使いについて考えている。	○「曲がり」と「おれ」の筆使いに気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、「曲がり」と「おれ」の書き方に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。
<こう筆の学習> 「曲がり」と「おれ」		○「曲がり」と「おれ」の違いを理解することができる。 ○「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「曲がり」と「おれ」の違いについて理解している。 ○「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて書いている。	○「曲がり」と「おれ」の違いについて考えている。	○「曲がり」と「おれ」の違いに気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも「曲がり」と「おれ」に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。
<こう筆の学習> 文字の組み立て方		○いろいろな文字の組み立て方について理解することができる。 ○文字の組み立て方に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○左右の幅の違い、上下の高さの違い、中と外の組み立て方について理解している。 ○左右・上下・中と外の組み立て方に気をつけて書いている。	○左右の幅、上下の高さ、中と外の組み立て方について考えている。	○いろいろな文字の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字でも左右・上下・中と外の組み立て方に気をつけて正しく書こうとする意識をもっている。

書きぞめ 『正月』 小筆で書こう 書ぞめ 『友だち』	4～5	○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。 ○筆使いや文字の中心に気をつけて、字形を整えて書くことができる。	○書きぞめの姿勢や筆の持ち方、筆使いについて理解している。 ○これまで学習した筆使いや文字の中心に気をつけて書いている。	○書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	○書きぞめに関心をもち、書こうとしている。 ○ほかの学習場面でも、よい姿勢や持ち方で、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
点画のしゅるい		○3年生で学習した基本点画について確かめることができる。	○これまでに学習した「点画の種類」について理解している。		○3年生で学習した基本点画について確かめている。 ○ほかの文字でも、基本点画に気をつけて書こうとする意識をもっている。
8 学習のまとめ 『光』	4	○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで、意欲をもって書くことができる。 ○自分の選んだめあてに気をつけて書くことができる。 ○これまで学習したことを生かして、硬筆で書いて確かめることができる。	○これまで学習した筆使いや字形について理解している。 ○これまで学習したことを生かして、筆使いや字形に気をつけて書いている。	○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書く。	○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書こうとしている。 ○硬筆の学習でも、字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

【知りたい 文字の世界】 「手書き文字」と「活字」	適時	○手書き文字と活字の違いに気づき、文字に対する興味・関心を高めることができる。 ○日常生活の中で見られる活字と手書き文字について、話し合うことができる。	○手書き文字と活字の特徴がわかる。	○手書き文字と活字の違いについて話し合い、考えている。	○手書き文字と活字の違いに気づき、文字に関する関心を高めている。 ○手書き文字と活字の特徴について、意欲的に調べようという意識をもっている。
ローマ字表	適時	○ローマ字の書き方を知ることができる。	○ローマ字の字形について理解している。		○ローマ字の字形を確かめている。 ○常にローマ字の字形を確かめようとする意識をもっている。
【書いて つたえ合おう】 メモを取ってまとめよう	適時	○書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。	○メモの書き方を理解している。 ○大事なことを聞きのがさないようにメモを取っている。 ○読みやすく書くための方法について理解している。 ○メモをもとに伝えたいことをまとめている。	○大事なことをおさえてメモを取る工夫について考えている。 ○読みやすく書くための方法を意識して、まとめたものを見直している。	○書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。

【漢字表】 三年生で学習する漢字 二年生で学習した漢字	適時	○2年生で学習した字形の整え方、筆順などを確かめることができる。 ○3年生で学習した字形の整え方、筆順などを確かめることができる。 ○巻末漢字表を活用した漢字の仲間分けの活動を行ったり、筆順をまちがえやすい漢字について確かめたりすることができる。	○同じ点画をもつ漢字、同じ組み立て方をもつ漢字など、漢字の仲間分けについて理解している。 ○同じ点画をもつ漢字、同じ組み立て方をもつ漢字など、漢字の仲間分けをしている。	○これまで学習した字形の整え方、筆順について考えている。 ○同じ点画をもつ漢字、同じ組み立て方をもつ漢字など、漢字の仲間分けについて考えている。	○巻末漢字表を使った漢字の仲間分けの活動や、漢字の成り立ちについて、関心を高めている。 ○ほかの学習場面でも、筆順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【ひらがな表】 【かたかな表】 【やってみよう】	適時	○平仮名、片仮名の筆順や字形を確かめることができる。	○平仮名、片仮名の筆順や字形について理解している。		○平仮名、片仮名の筆順や字形を確かめている。 ○常に平仮名、片仮名の筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。

教科	書写	学年	第4学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の「こんにちは」	2	○世界にはさまざまな文字があることを知り, 文字に対する興味・関心を高めることができる。 ○日本の文字の特徴について, 興味・関心を高めることができる。	○世界にはさまざまな文字があることについて知っている。 ○日本の文字の特徴について知っている。	○日常生活の中で見られる世界や日本の文字の印象について話し合い, 考えている。	○世界や日本の文字について, 理解していこうとする意識をもっている。
四年生で学習すること 目次 学習の進め方		○1年間の学習内容や学習の進め方について確認し, 書写学習に対する意欲をもつことができる。	○1年間のめあてや学習内容について知っている。		○1年間の学習内容を知り, 書写学習に対する意欲をもっている。
1 はじめの学習 1 毛筆用具の名前と置き方やあつかい方 2 よいしせいと筆の持ち方 3 3年生で学習したこと ■点画の種類 4 あとかたづけ		○用具の並べ方や扱い方について確かめることができる。 ○よい姿勢や筆の持ち方について確かめることができる。 ○常により姿勢やよい持ち方を意識して書くことができる。 ○3年生で学習したことを確かめることができる。	○用具の扱い方や姿勢, 筆の持ち方, 筆の扱い方を理解している。 ○用具の扱い方や姿勢, 筆の持ち方が身についている。 ○3年生で学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	○用具の扱い方や姿勢, 筆の持ち方, 筆の扱い方の良しあしを考えている。 ○筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。	○用具の扱い方やよい姿勢, 筆の持ち方, 筆の扱い方を確かめようとしている。 ○ほかの書写場面でも, よい姿勢やよい持ち方で, 筆の穂の柔らかさや筆圧, 「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。

2 点画の筆使い 『花』	2～3	○点画の筆使いを確かめることができる。 ○点画の筆使いに気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○点画の書き方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○点画の筆使いについて理解している。 ○点画の筆使いに気をつけて書いている。	○点画の筆使いについて考えている。	○点画の筆使いに気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、点画の筆使いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 発表しりょう —学習内ようをまとめる	1	○横書きの書き方(行頭のそろえ方, 字間, 行間)を理解して, 配列に気をつけて書くことができる。 ○他教科の学習の中で, 配列に気をつけて書こうとする意欲をもつことができる。	○横書きの書き方と配列について理解している。 ○横書きの書き方を理解して, 配列に気をつけて書いている。	○読み手に内容がよく伝わる発表資料の作成方法について話し合っている。	○書写以外の学習でも, 相手意識をもって配列に気をつけて書こうとしている。
3 筆順と字形 『左右』	3～4	○筆順と字形の関係を理解することができる。 ○筆順に気をつけて, 字形を整えて書くことができる。 ○筆順と字形を確かめて, 硬筆で字形を整えて書くことができる。	○筆順と字形との関係について理解している。 ○筆順と字形に気をつけて書いている。	○筆順と字形との関係について考えている。	○筆順と字形に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも, 筆順と字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

<こう筆の学習> 筆順と字形		○筆順の原則を理解することができる。 ○筆順に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○筆順の原則について理解している。 ○筆順と字形に気をつけて書いている。	○筆順の原則について考えている。	○筆順と字形に気をつけて、硬筆で書こうとしている。 ○ほかの書写場面でも、筆順の原則に従って、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
4 ひらがなの筆使い 『はす』	2	○「結び」の筆使いを理解することができる。 ○「結び」の筆使いや形の違いに気をつけて書くことができる。 ○「結び」の形の違いを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「結び」の筆使いについて理解している。 ○「結び」の筆使いに気をつけて書いている。	○「結び」の筆使いについて考えている。	○「結び」の筆使いに気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、「結び」の字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 ノート —理科のノート	1	○学習内容が理解しやすいノートのまとめ方を理解することができる。 ○書写で学習した内容を、他教科での学習に生かしていく意識をもち、工夫して書こうとすることができる。	○学習内容が理解しやすいノートのまとめ方についてわかっている。 ○学習内容が理解しやすいように工夫してノートをまとめている。	○学習内容が理解しやすいノートのまとめ方について考えている。	○書写で学習した内容を、他教科での学習に生かしていく意欲をもっている。 ○書写以外の学習場面でも、わかりやすい書き表し方を工夫して書こうとしている。

【レッツ・トライ】 はがき —けい老の日のはがき	1	○はがきの形式を理解し、相手意識をもって丁寧に書くことができる。 ○文字の大きさや行の中心に気をつけて書くことができる。	○文字の大きさや行の中心の揃え方について理解している。 ○はがきの形式に従って、文字の大きさに気をつけて書いている。	○はがきの形式に従って丁寧に書く方法について考えている。	○はがきの形式を理解し、丁寧に書こうとしている。
5 文字の組み立て方(左右) 『林』	2	○「へん」と「つくり」の幅の違いと点画の形の変化を理解することができる。 ○「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○「へん」の幅と点画の形を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「へん」と「つくり」の幅の違いと点画の形の変化について理解している。 ○「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけて書いている。	○「へん」と「つくり」の組み立て方について考えている。	○「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
6 文字の組み立て方(上下) 『笛』	2	○上の部分の形の変化を理解することができる。 ○上下の組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○上下の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○上の部分と下の部分の高さの違いと点画の形の変化について理解している。 ○上下の組み立て方に気をつけて書いている。	○上下の組み立て方について考えている。	○「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。

7 文字の組み立て方(選たく) ①左右の組み立て方『土地』 ②上下の組み立て方『岩山』		○自分のめあてを設定し、めあてに合わせた教材を選択し、意欲をもって書くことができる。 ○左右・上下の組み立て方(幅や高さのとり方)を理解して、字形を整えて書くことができる。 ○左右・上下の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○左右・上下の組み立て方(幅や高さのとり方)を理解している。 ○左右・上下の組み立て方に気をつけて書いている。	○自分のめあてに適した教材を選択している。 ○幅や高さ、形がどう変わっているか、考えている。	○自分のめあてを設定し、めあてに合わせた教材を選択しようとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、自分の課題をもち、組み立て方に気をつけて書こうとしている。
＜こう筆の学習＞ 文字の組み立て方	5～6	○左右・上下の組み立て方と点画の変化について理解することができる。 ○左右・上下の組み立て方と点画の変化に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。 ○左右・上下の組み立て方で構成される漢字の、点画の変化を見つける活動について、意欲的に取り組むことができる。	○左右の幅の違い、上下の高さの違いと点画の変化について理解している。 ○左右・上下の組み立て方と点画の変化に気をつけて書いている。	○左右の幅、上下の高さ、点画の変化について考えている。	○左右・上下の組み立て方のある漢字を書く活動に取り組もうとしてる。 ○ほかの文字でも左右・上下の組み立て方と点画の変化に気をつけて書こうとする意識をもっている。

【レッツ・トライ】 文化 —短歌	1	○文字の大きさと配列について理解することができる。 ○文字の大きさや行の中心に気をつけて、配列を整えて書くことができる。	○文字の大きさと配列について理解している。文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	○文字の大きさと配列について考えている。	○文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 ○書写以外の学習場面でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
書きぞめ 『元気』 『美しい空』	3～4	○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。 ○文字の大きさや中心に気をつけて、字形を整えて書くことができる。	○書きぞめの姿勢や持ち方、筆使いについて理解している。 ○これまで学習した筆使いや文字の大きさに気をつけて書いている。	○書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	○書きぞめに関心をもち、書こうとしている。 ○ほかの学習の書写場面でも、よい姿勢や持ち方で、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
【知りたい 文字の世界】 さまざまなかると	適時	○さまざまなかるとについて知り、文字に対する興味・関心を高めることができる。			○さまざまなかるとについて調べようとしている。

【レッツ・トライ】 かるた —ぼうさいかるたを作る	1	○これまで学習した内容を生かして、ぼうさいかるたの文字を書くことができる。 ○用紙全体に対する文字の大きさや配列を考えて書くことができる。	○読みやすい文字の大きさや配列を理解している。 ○文字の大きさや配列に気をつけて防災かるたを書いている。	○読みやすい文字の大きさや配列について考えている。	○文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 ○書写以外の学習場面でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
8 学習のまとめ『平和』	4～5	○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで、意欲をもって書くことができる。 ○自分の選んだめあてに気をつけて書くことができる。 ○学習したことを生かして、硬筆で書いて確かめることができる。	○これまで学習した字形の整え方について理解している。 ○これまで学習したことを生かして、字形の整え方に気をつけて書いている。	○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んでいる。	○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書こうとしている。 ○硬筆の学習でも、字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【知っておこう】 手紙 —学習発表会の案内の手紙	適時	○手紙の形式を理解し、文字の大きさや行の中心に気をつけて書くことができる。	○手紙の書き方について理解している。		

【書いて 伝え合おう】 新聞 —学級新聞を作ろう	適時	○書写で学習した内容を, 他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。	○読みやすく書くための基準について理解している。 ○文字の大きさや配列に注意したり, 筆記用具を工夫したりしている。	○読みやすく書くための基準を意識して, 新聞を見直している。	○書写で学習した内容を, 他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。 ○ほかの学習場面でも, 読みやすく書くために工夫していこうとする意識をもっている。
【書いて 伝え合おう】 新聞 —学級新聞を作ろう	適時	○書写で学習した内容を, 他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。	○メモの取り方について理解している。		
【漢字表】 四年生で学習する漢字 三年生で学習した漢字	適時	○3年生で学習した字形の整え方, 筆順などを確かめることができる。 ○4年生で学習した字形の整え方, 筆順などを確かめることができる。 ○巻末漢字表を活用した漢字の仲間分けの活動を行ったり, 筆順をまちがえやすい漢字について確かめたりすることができる。	○同じ点画をもつ漢字, 同じ組み立て方をもつ漢字など, 漢字の仲間分けについて理解している。 ○同じ点画をもつ漢字, 同じ組み立て方をもつ漢字など, 漢字の仲間分けをしている。	○これまで学習した字形の整え方, 筆順について考えている。 ○同じ点画をもつ漢字, 同じ組み立て方をもつ漢字など, 漢字の仲間分けについて考えている。	○巻末漢字表を使った漢字の仲間分けの活動や, 漢字の成り立ちについて, 関心を高めている。 ○書写以外の学習でも, 筆順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

【ひらがな表】 【かたかな表】 【筆記用具の特ちょう】	適時	○平仮名，片仮名の筆順や字形を確かめることができる。	○平仮名，片仮名の筆順や字形について理解している。		○平仮名，片仮名の筆順や字形を確かめている。 ○常に平仮名，片仮名の筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。
-----------------------------------	----	----------------------------	---------------------------	--	--

教科	書写	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
場面に合わせた書き方のくふう	2	○さまざまな場面における書き方の工夫について知り、興味・関心を高めることができる。	○読みやすく書く方法について話し合っている。	○さまざまな場面における書き方の工夫について考えている。	○さまざまな場面における書き方の工夫について知り、興味・関心を高めている。
五年生で学習すること 目次		○1年間の学習内容や学習の進め方について確認し、書写学習に対する意欲をもつことができる。	○1年間のめあてや学習内容について知っている。		○1年間の学習内容を知り、書写学習に対する意欲をもっている。
1 はじめの学習 ■学習の進め方 ■点画の種類 ■姿勢と持ち方、用具のあつかい方		○用具の並べ方や扱い方について確かめることができる。 ○よい姿勢や筆の持ち方について確かめることができる。 ○常によりよい姿勢やよい持ち方を意識して書くことができる。	○用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を理解している。 ○用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方が身についている。 ○これまでに学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	○用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方の良しあしを考えている。 ○筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。	○用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を確かめようとしている。 ○ほかの書写場面でも、よい姿勢やよい持ち方で、筆の穂の柔らかさや筆圧、「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。

2 文字の組み立て方(中と外) 『草原』	2～3	○中と外の部分の組み立て方を理解することができる。 ○中と外の部分の組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○中と外の部分の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○中と外の部分の組み立て方について理解している。 ○中と外の部分の組み立て方に気をつけて書いている。	○中と外の部分の組み立て方について考えている。	○中と外の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【知りたい 文字の世界】 「活字」について知ろう	適時	○活字と手書き文字の違いに気づき、文字に対する興味・関心を高めることができる。 ○日常生活の中で見られる活字と手書き文字について、話し合うことができる。	○手書き文字と活字の特徴がわかる。	○手書き文字と活字の違いについて話し合い、考えている。	○手書き文字と活字の違いに気づき、文字に関する関心を高めている。 ○手書き文字と活字の特徴について、積極的に調べようという意識をもっている。
3 文字の組み立て方(中と外)と、穂先の動き 『道』	3	○「によう」と中の部分の組み立て方を理解することができる。 ○「によう」の筆使い(穂先の動きと筆圧)に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○中と外の部分の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○「によう」と中の部分の組み立て方について理解している。 ○「によう」の中の部分の組み立て方に気をつけて書いている。 ○「によう」の筆使いに気をつけて書いている。	○「によう」と中の部分の組み立て方について考えている。	○「によう」と中の部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。

＜硬筆の学習＞ 文字の組み立て方(中と外)		○中と外の部分の組み立て方を理解することができる。 ○中と外の部分の組み立て方に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○中と外の部分の組み立て方について理解している。 ○中と外の部分の組み立て方に気をつけて書いている。	○中と外の部分の組み立て方について考えている。	○中と外の部分の組み立て方に気をつけて、硬筆で書こうとしている。 ○ほかの文字でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 文化 —『竹取物語』を書く	1	○文字の大きさと行の中心に気をつけて書くことができる。	○文字の大きさ、文字の中心を行の中心に揃えて書く方法について理解している。 ○文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	○文字の大きさや、文字の中心を行の中心に揃えて書く方法について考えている。	○文字の大きさと配列に気をつけて書く意欲をもっている。 ○書写以外の学習でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
4 筆順と字形 『成長』	2～3	○筆順と字形(点画の接し方など)との関係を理解することができる。 ○「横画」と「左はらい」の筆順と点画の接し方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○筆順と点画の接し方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○筆順と字形との関係について理解している。 ○「横画」と「左はらい」の筆順と点画の接し方に気をつけて書いている。	○筆順と字形との関係について考えている。	○筆順と字形に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、筆順と字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

<硬筆の学習> 筆順と字形		○筆順の原則を理解することができる。 ○筆順に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○筆順の原則について理解している。 ○筆順と字形に気をつけて書いている。	○筆順の原則について考えている。	○筆順と字形に気をつけて、硬筆で書こうとしている。 ○ほかの書写場面でも、筆順の原則に従って、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】メモ —工場見学のメモ	1	○さまざまな場面に適した書き方について、話し合うことができる。 ○メモの取り方を知り、他教科での学習活動や日常生活に生かす意欲をもつことができる。	○メモの取り方について理解している。 ○目的に応じた書き方について理解している。 ○メモの取り方を知り、立ったり座ったりしてメモを取っている。	○さまざまな場面に適した書き方について考え、話し合っている。	○メモの取り方を知り、他教科での学習活動や日常生活に生かしていこうとする意欲をもっている。 ○書写以外の学習場面でも、目的に応じた書き方で書こうとする意識をもっている。
5 文字の大きさ(漢字どうし) 『白雲』	2	○漢字どうしの形や大きさの違いを理解することができる。 ○漢字どうしのつり合いに気をつけて書くことができる。 ○漢字どうしの大きさを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○漢字どうしの形や大きさの違いについて理解している。 ○漢字どうしのつり合いに気をつけて書いている。	○漢字どうしの形や大きさの違いについて考えている。	○漢字どうしのつり合いに気をつけて書こうとしている。 ○書写以外の学習場面でも、漢字どうしのつり合いに気をつけて書こうとする意識をもっている。

6 文字の大きさ(漢字と平仮名) 『登る』	2～3	○漢字と仮名の形や大きさの違いを理解することができる。 ○漢字と仮名のつり合いに気をつけて書くことができる。 ○漢字と仮名の大きさを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○漢字と仮名のつり合いについて理解している。 ○漢字と仮名のつり合いに気をつけて書いている。	○文字の形や大きさの違いについて考えている。	○漢字と仮名のつり合いに気をつけて書こうとしている。 ○書写以外の学習場面でも、漢字どうしのつり合いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
【知りたい 文字の世界】 平仮名のもとになる漢字	適時	○平仮名のもとになる漢字を知り、文字に対する興味・関心を高めることができる。	○平仮名の字源について理解している。		○ほかの平仮名についても、字源について関心をもち調べている。
7 穂先の動きと、線のつながり 『あこがれ』	3	○穂先の動きと線のつながりについて理解することができる。 ○用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて、行の中心をそろえて書くことができる。 ○線のつながりを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○穂先の動きと、線と線のつながりについて理解している。 ○穂先の動きとつながりに気をつけて書いている。	○穂先の動きと、線と線のつながりについて考えている。	○穂先の動きと、線と線のつながりについて関心をもっている。 ○ほかの文字や硬筆でも、次の線へのつながりに気をつけて書こうとする意識をもっている。

【レッツ・トライ】 ポスター —委員会のポスター	2	○用紙全体に対する文字の大きさや余白のとり方に気をつけて、配列を整えて書くことができる。 ○読み手にわかりやすく効果的に伝えるための、筆記用具の工夫について理解することができる。 ○書写で学習した内容を、学校生活に生かしていく意欲をもち、丁寧に書くことができる。	○読みやすく書くための基準について理解している。 ○文字の大きさ、行の中心、余白、行頭の位置に気をつけて書いている。	○読みやすく書くための基準を確認し、自分のめあてを設定している。	○書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。
8 用紙に対する文字の大きさと配列 年賀状	2	○用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて、行の中心をそろえて書くことができる。 ○学習したことを生かして、年賀状を書くことができる。	○用紙に対する文字の大きさと配列について理解している。 用紙に対する文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	○用紙に対する文字の適切な大きさと配列について考えている。	○ほかの文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
書きぞめ 『初春』 『世界の国』	4～5	○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。 ○文字の大きさや組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○文字の中心に気をつけて書くことができる。	○書きぞめの姿勢や持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心について理解している。 ○これまで学習した文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書いている。	○書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	○書きぞめに関心をもち、書こうとしている。 ○ほかの学習の書写場面でも、よい姿勢や持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。

【書いて 伝え合おう】 はがき —年賀状、絵はがきを書こう	適時	○書写で学習した内容を, 他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。	○相手に伝わりやすい効果的な書き方について理解している。 ○文字の大きさや配列に注意したり, 筆記用具を工夫したりしている。	○読みやすく書くための基準を意識して, はがきを見直している。	○書写で学習した内容を, 他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。 ○ほかの学習場面でも, 読みやすく書くために工夫していこうとする意識をもっている。
9 学習のまとめ 『考える子』	4～5	○これまで学習したことを生かして, 自分のめあてを選んで, 意欲をもって書くことができる。 ○自分の選んだめあてに気をつけて書くことができる。 ○学習したことを生かして, 硬筆で書いて確かめることができる。	○これまで学習した文字の大きさや字形の整え方について理解している。 ○これまで学習したことを生かして, 漢字と平仮名の大きさに気をつけて書いている。	○これまで学習したことを生かして, 自分のめあてを選んでい	○これまで学習したことを生かして, 自分のめあてを選んで書こうとしている。 ○硬筆の学習でも, 漢字と平仮名の大きさに気をつけて, 配列よく書こうとする意識をもっている。
【知っておこう】 手紙 —工場見学のお礼の手紙	適時	○書写で学習した内容を, 他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。	○手紙の書き方について理解している。		

【漢字表】 五年生で学習する漢字 四年生で学習した漢字	適時	○4年生で学習した字形の整え方などを確かめることができる。 ○5年生で学習した筆使いや筆順、組み立て方などを確かめることができる。 ○漢字表を活用した、漢字の仲間分けの活動を行ったり、筆順をまちがえやすい漢字について確かめたりすることができる。	○同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど、漢字の仲間分けについて理解している。 ○同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど、漢字の仲間分けをしている。	○これまで学習した字形の整え方、筆順について考えている。 ○同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど、漢字の仲間分けについて考えている。	○漢字表を使った、漢字の仲間分けの活動や、漢字の成り立ちについて、関心を高めている。 ○ほかの学習場面でも、筆順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【平仮名表】 【すみ・すずり・紙の作り方】	適時	○平仮名の字形や筆順を確かめることができる。	○平仮名、片仮名の筆順や字形について理解している。		○平仮名、片仮名の筆順や字形を確かめている。 ○常に平仮名、片仮名の筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。

教科	書写	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
文字の旅	2	○日本の文字の歴史について知り、興味・関心を高めることができる。	○日本の文字の歴史について知っている。	○文字が日本に伝わって現代に至るまでの流れについて考えている。	○日本の文字の歴史について関心を持ち、調べていこうという意識をもっている。
六年生で学習すること 目次		○1年間の学習内容や学習の進め方について確認し、書写学習に対する意欲をもつことができる。	○1年間のめあてや学習内容について知っている。		○1年間の学習内容を知り、書写学習に対する意欲をもっている。
1 はじめの学習 ■学習の進め方 ■点画の種類 ■姿勢と持ち方、用具のあつかい方		○用具の並べ方や扱い方について確かめることができる。 ○よい姿勢や筆の持ち方について確かめることができる。 ○常によりよい姿勢やよい持ち方を意識して書くことができる。	○用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を理解している。 ○用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方が身についている。 ○これまでに学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	○用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方の良しあしを考えている。 ○筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。	○用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を確かめようとしている。 ○ほかの書写場面でも、よい姿勢やよい持ち方で、筆の穂の柔らかさや筆圧、「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立上一色南小学校

2 文字の大きさと配列 『歩む』	3～4	○文字の大きさと配列を理解することができる。 ○文字の大きさと配列に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○文字の大きさと配列を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○用紙に対する文字の大きさと配列について理解している。 ○用紙に対する文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	○用紙に対する文字の適切な大きさと配列について考えている。	○ほかの文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 メモ —話し合いメモ		○目的にふさわしい書く速さについて理解することができる。 ○許容される書き方について知り、関心をもつことができる。	○目的に応じた書き方について理解している。 ○許容される書き方について知っている。	○さまざまな場面に適した書き方について、話し合っている。	○メモの取り方を知り、他教科での学習活動や日常生活に生かしていこうとする意欲をもっている。 ○許容される書き方を知り、関心をもっている。
3 文字の組み立て方(三つの部分) 『湖』	3	○三つの部分の組み立て方を理解することができる。 ○三つの部分の組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○三つの部分の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○三つの部分の幅の違いと点画の形の変化について理解している。 ○三つの部分の組み立て方に気をつけて書いている。	○三つの部分の組み立て方について考えている。	○三つの部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 ○ほかの文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立上一色南小学校

＜硬筆の学習＞ 文字の組み立て方(左右、上下、中と外)		○左右、上下、中と外の組み立て方について理解することができる。 ○左右、上下、中と外の組み立て方に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○左右、上下、中と外の組み立て方について理解している。 左右、上下、中と外の組み立て方に気をつけて書いている。	○左右、上下、中と外の部分の組み立て方について考えている。	○左右、上下、中と外の組み立て方に気をつけて、硬筆で書こうとしている。
【レッツ・トライ】 ノート —国語のノート	1	○学習内容が理解しやすいノートのまとめ方を理解することができる。 ○書写で学習した内容を、他教科での学習に生かしていく意欲をもち、工夫して書くことができる。	○学習内容が理解しやすいノートのまとめ方についてわかっている。 ○学習内容が理解しやすいように工夫してノートをまとめている。	○学習内容が理解しやすいノートのまとめ方について考えている。	○書写以外の学習場面でも、わかりやすい書き表し方を工夫して書こうとしている。
【レッツ・トライ】 リーフレット —校外学習のリーフレット	1	○用紙全体に対する文字の大きさや余白のとり方に気をつけて、配列を整えて書くことができる。 ○読み手にわかりやすく効果的に伝えるための、筆記用具の工夫について理解することができる。 ○書写で学習した内容を、学校生活に生かしていく意欲をもち、丁寧に書くことができる。	○読みやすく書くための基準について理解している。 ○文字の大きさ、行の中心、余白、行頭の位置に気をつけて書いている。	○読みやすく書くための基準を確認し、自分のめあてを設定している。	○書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立上一色南小学校

【知りたい 文字の世界】 文字の成り立ち	適時	○身のまわりで見られる文字を知り、興味・関心を高めることができる。 ○平仮名のもとになる漢字を知り、文字に対する興味・関心を高めることができる。			○文字の成り立ちについて関心をもち調べている。
4 文字の大きさと配列、点画のつながり 『思いやり』	3	○文字の大きさと配列、点画のつながりについて理解することができる。 ○文字の大きさと配列、点画のつながりに気をつけて書くことができる。 ○文字の大きさと配列、点画のつながりを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	○点画のつながりについて理解している。 ○配列のポイントについて理解している。 ○点画のつながりに気をつけて書いている。 ○用紙に対する文字の大きさに気をつけて、文字の中心を行の中心に揃えて書いている。	○点画のつながりについて考えている。 ○用紙に対する文字の大きさと配列について考えている。	○点画のつながりについて関心をもっている。 ○配列に気をつけて書こうとしている。
【レッツ・トライ】 文化 —『枕草子』を書く	1	○文字の大きさと配列に気をつけて書くことができる。	○文字の大きさと配列について理解している。 ○文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	○文字の大きさと配列について考えている。	○伝統的言語文化の教材を書く意欲をもっている。 ○文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 ○書写以外の学習場面でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立上一色南小学校

【知りたい 文字の世界】 生活と文字	適時	○日常生活の中で見られるさまざまな文字を探し、文字に対する関心を高めることができる。 ○日常生活の中で見られるさまざまな文字の印象について、話し合うことができる。	○日常生活の中で見られるさまざまな文字について知っている。	○日常生活の中で見られるさまざまな文字について話し合い、考えている。	○日常生活の中で見られるさまざまな文字について、調べようとする意識をもっている。
5 文字の大きさと配列、点画のつながり(小筆) 『この道や行く人なしに秋の暮』	3～4	○文字の大きさと配列、点画のつながりについて理解することができる。 ○文字の大きさと配列、点画のつながりに気をつけて書くことができる。	○配列のポイントについて理解している。 ○点画のつながりについて理解している。 ○用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて、行の中心をそろえて書いている。 ○点画のつながりに気をつけて書いている。	○用紙全体に対する文字の大きさについて考えている。 ○点画のつながりについて考えている。	○配列や点画のつながりについて関心をもっている。 ○ほかの文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさや点画のつながりに気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 小筆 —小筆を生かして書く	2	○小筆を学習や生活の中で生かす活動に、意欲的に取り組むことができる。 ○筆使いに気をつけて、小筆で書くことができる。 ○行の中心や余白のとり方に気をつけて書くことができる。	○小筆の持ち方や筆使い、配列について理解している。 ○筆使いに気をつけて、小筆で書いている。 ○配列や余白のとり方に気をつけて書いている。	○小筆の持ち方や筆使い、配列を考えている。	○小筆を学習や生活の中で生かす活動に、意欲的に取り組もうとしている。 ○日常生活においても、小筆の持ち方や筆使い、配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立上一色南小学校

■好きな言葉を書く (『実現』『夢』『仲間』『友情』)	4～5	○好きな言葉を選び、自分のめあてを設定し、めあてに気をつけて書くことができる。 ○6年間で学習したことを生かして、意欲的に取り組むことができる。 ○毛筆で選んで書いた言葉を、硬筆で書いて確かめることができる。	○これまで学習した配列や字形の整え方について理解している。 ○自分で選んだめあてに沿ったポイントに気をつけて書いている。	○6年間で学習したことを生かして、自分のめあてを選んでいる。	○6年間で学習したことを生かして、自分のめあてを設定し、書こうとしている。 ○ほかの学習場面においても、字形の整え方や文字の大きさに気をつけて、配列よく書くとする意識をもっている。
書きぞめ 『理想』 『伝統を守る』	4～5	○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。 ○文字の大きさや組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○文字の中心に気をつけて書くことができる。	○書きぞめの姿勢や筆の持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心について理解している。 ○これまで学習した文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書いている。	○書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	○書きぞめに関心をもち、書こうとしている。 ○ほかの学習の書写場面でも、よい姿勢や筆の持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書こうとする意識をもっている。
はってん —「行書」		○中学校で学習する行書の書き方について、興味・関心を高めることができる。			○中学校で学習する行書について、関心を高めている。

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立上一色南小学校

6 学習のまとめ 『旅立ちの時』		○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで、意欲をもって書くことができる。 ○文字の大きさに気をつけて書くことができる。 ○学習したことを生かして、硬筆で書いて確かめることができる。	○これまで学習した内容について理解している。 ○これまで学習したことを生かして、自分の課題に気をつけて書いている。 ○文字の大きさや配列に気をつけて書いている。	○1年間の学習を振り返り、自分の課題について考えている。 ○文字の大きさや配列に気をつけて書こうとしている。	○1年間の学習を振り返り、自分の学習の成果を確かめようとしている。 ○ほかの学習場面でも、文字の大きさや配列など、これまで学習したことに気をつけて書こうとする意識をもっている。
六年間で学習したこと	3～4	○文字の形や大きさ、組み立て方などに気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○縦罫線の用紙に、配列に気をつけて書くことができる。 ○6年間の学習を振り返り、自分の学習の成果を確かめることができる。	○これまで学習した内容について理解している。 ○文字の大きさや配列について理解している。	○6年間の学習を振り返り、自分の課題について考えている。 ○文字の大きさや配列に気をつけて書こうとしている。	○6年間の学習を振り返り、自分の学習の成果を確かめようとしている。
【知っておこう】手紙 —お願いの手紙	適時	○書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。	○手紙の書き方について理解している。		

令和2年度 評価規準

学校名:江戸川区立上一色南小学校

【書いて 伝え合おう】 卒業制作 —思い出に残る言葉を書こう	適時	○書写で学習した内容を, 他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもつことができる。	○効果的に書くための基準について理解している。 ○文字の大きさ, 行の中心, 余白, 行頭の位置に気をつけて書いてる。	○効果的に書くための基準を確認し, 自分のめあてを設定している。	○ほかの学習場面でも, 配列に気をつけて書くことを, その目的や効果を考えて成果物に生かそうとしている。
【漢字表】 六年生で学習する漢字 五年生で学習した漢字	適時	○5年生で学習した字形の整え方などを確かめることができる。 ○6年生で学習した筆使いや筆順, 組み立て方などを確かめることができる。 ○巻末漢字表を活用した, 漢字の仲間分けの活動を行ったり, 筆順がまちがえやすい漢字について確かめたりすることができる。	○同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど, 漢字の仲間分けについて理解している。 ○同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど, 漢字の仲間分けをしている。	○これまで学習した字形の整え方, 筆順について考えている。 ○同じ組み立て方の構成をもつ漢字を探すなど, 漢字の仲間分けについて考えている。	○巻末漢字表を使った仲間分けの活動や漢字の成り立ちについて, 関心を高めている。 ○ほかの学習場面でも, 筆順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【平仮名表】 【消しゴム印の作り方】	適時	○平仮名の字形や筆順について確かめることができる。	○平仮名の筆順や字形について理解している。		○平仮名の筆順や字形を確かめている。 ○常に平仮名の筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。